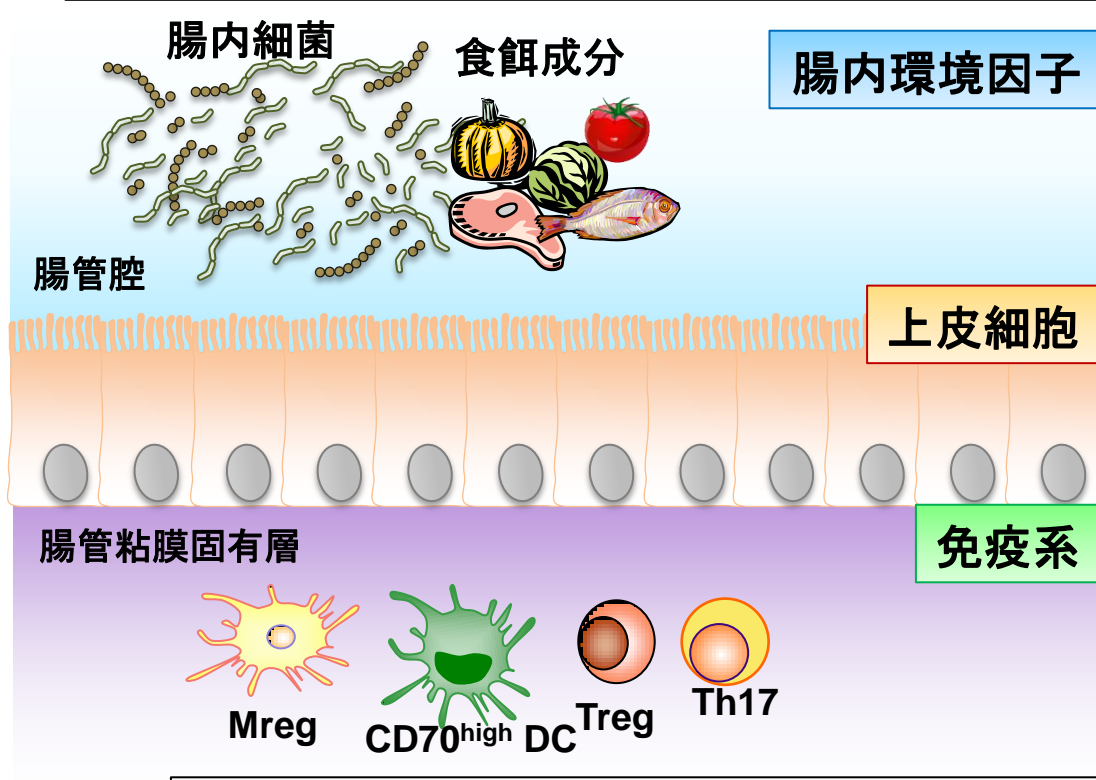


**炎症性腸疾患** クロウン病・潰瘍性大腸炎

近年、患者数が急増している  
難治性の疾患

宿主の免疫異常      腸内環境異常

宿主と腸内環境の異常が相まって発症する



腸内細菌      食餌成分

腸管腔

腸管粘膜固有層

上皮細胞

免疫系

Mreg      CD70<sup>high</sup> DC      Treg      Th17

**腸内環境因子** 腸内細菌・食餌成分が腸管粘膜免疫系に及ぼす影響？  
無菌マウス、成分栄養食を用いた解析  
Nature 2008, PLoS Pathogen 2012  
J Immunol 2012, Immunity 2015

**上皮細胞** 上皮細胞によるバリア機能とその異常による炎症誘導？  
ノックアウトマウスを用いた解析  
J Immunol 2013, Nature 2016, Mucosal Immunol 2017

**免疫系** 免疫系による腸管恒常性の維持機構とその異常？  
マウスおよびヒトでの腸管特有の免疫細胞の同定  
Immunity 1999, J Clin Invest 2003,  
Immunity 2006, PNAS 2012,  
Gastroenterol 2013, Nat Commun 2014, JEM 2017

「炎症性腸疾患の病態解明とその制御法の開発」  
を夢見て研究しています。興味を持たれた方は、研究室までお越しください。

詳しくは、<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/ongene/> をご覧ください。